2007年度前期　マクロ経済学1

第1回

マクロ経済変数・国民経済計算 (1)

今回の講義

- マクロ経済学とは何か－ミクロ経済学との比較
- 国民経済計算 (SNA)
- 国内総生産 (GDP)
- 名目GDPと実質GDP
- 価格水準の指標： GDPデフレーター、消費者物価指数

マクロ経済学とは何かーミクロ経済学との比較

(1) 分析対象
ミクロ経済学：特定の企業・市場・産業（さらには家計）における経済活動を分析。

マクロ経済学：１国（また世界）全体の経済活動を分析。短期的な経済活動の変動である**景気循環**と長期的な経済活動の変動である**経済成長**が２大トピックス。前期の講義は景気循環と関連した内容が中心。

＊経済問題はしばしばミクロ経済学的な視点とマクロ経済学的な視点の双方から考察できることに注意。

マクロ経済学とは何かーミクロ経済学との比較（２）

(2) 分析方法

- ミクロ経済学：個々の経済主体（家計、企業など）の意思決定問題から出発して関心対象である経済現象にアプローチ。下から積み上げていく方式。

- (学部レベルの)マクロ経済学：一国全体の経済活動を示す諸変数(**マクロ経済変数**)間の関係を観察し、モデルを構築。個々の経済主体の意思決定問題はモデルの背後にあるが直接的には表現されていない。

- (学部レベルの)マクロ経済学ではなぜこのようなアプローチがとられるのか？

国民経済計算

＊一国全体の経済活動の水準をどのようにして測定するのか？

•**国民経済計算** (System of National Accounts, 略して SNA)
一国全体の経済活動を記録するための会計システム.

＊国連が国際標準を提示し、加盟国に採用を働きかけている。日本では内閣府経済社会総合研究所が作成。
＊最新の国際基準は 93SNA で、日本は 2000 年に採用。

(1) **フロー** (flow) 面の経済活動の記録： モノ・サービス、所得、資金の流れ.
フロー変数：ある一定期間あたりの量として測定される.

(2) **ストック** (stock) 面の経済活動の記録： 資産、負債。
ストック変数：過去からの累積をふくめ , ある一時点での量として測定される .

＊このうち、ここではフロー面の経済活動水準を表すいくつかの重要な変数に焦点を当てる。

国内総生産 (GDP)

• **国内総生産 (Gross domestic product**, 略して **GDP)**

(GDP の定義 1) *一定期間*にある経済で生産された*最終的な*財やサービスの*価値* (価格 * 数量) の合計 .

一定期間：

最終的な：

価値：

例：米を生産する農家と米屋からなる経済

米作農家		米屋	
売上	100万円	売上	250万円
		支出	
		賃金	150万円
		玄米の購入	100万円

国内総生産 (GDP)(2)

- **付加価値** (value added) ：（生産額）－（**中間投入財**の購入額）。

先ほどの例：

（GDP の定義 2）一定期間に 1 国経済で生み出された付加価値 (value added) の合計

先ほどの例：

- **国民総生産 (Gross National Product, GNP)＝国民総所得（Gross National Income, GNI）**:
  *国民*が一定期間に生産した最終的な財やサービスの価値(価格*数量) の合計.
  GNP(GNI) = GDP +(外国からの純要素所得受け取り)

＊要素所得：

＊現在はGNPではなくGNIが一般的に用いられている。

国内総生産 (GDP)(3)

＊ GDP の算出に伴ういくつかの細かい問題

- **帰属価値** (imputed value): 市場取引されていない財･サービスの価値の推定値。
  - 農家の自己消費：
  - 持ち家からの住宅サービス：
  - 公共サービス：
  - 耐久消費財からのサービス：
  - 家事サービス：
- 在庫品の扱い：
- **地下経済**：

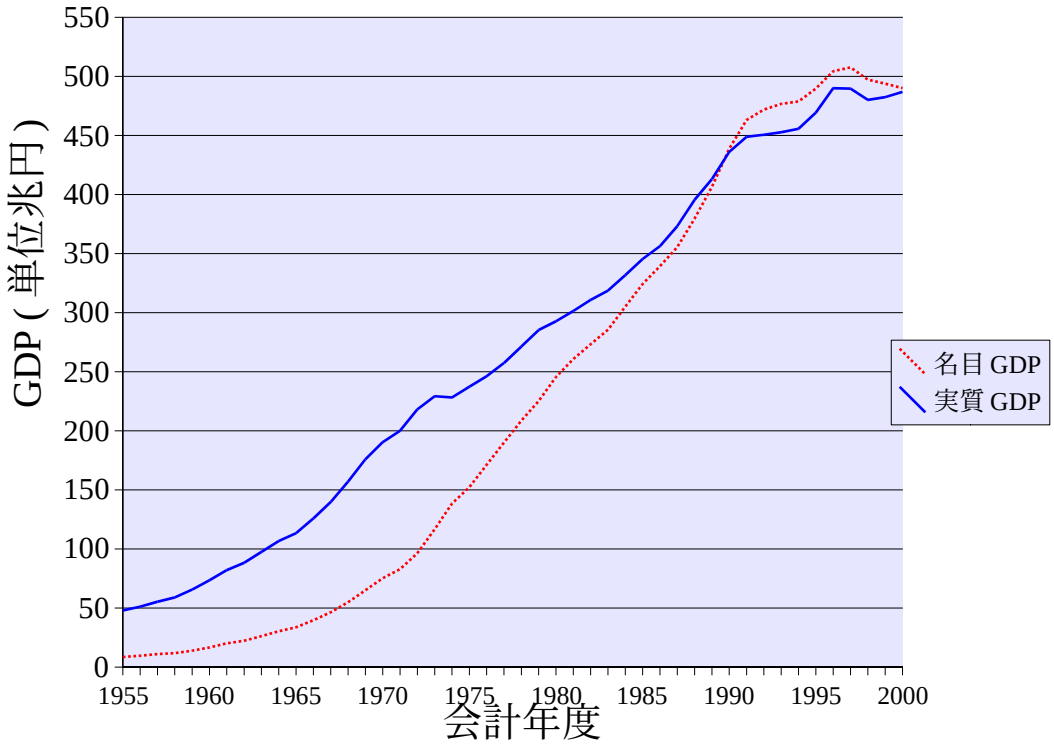
名目 GDP と実質 GDP

- 異なる時点間の生産水準の比較
  - 名目 **GDP** （ **nominal GDP** ）：
  - **実質 GDP** （ **real GDP** ）：

（例）米と麦のみを生産する経済

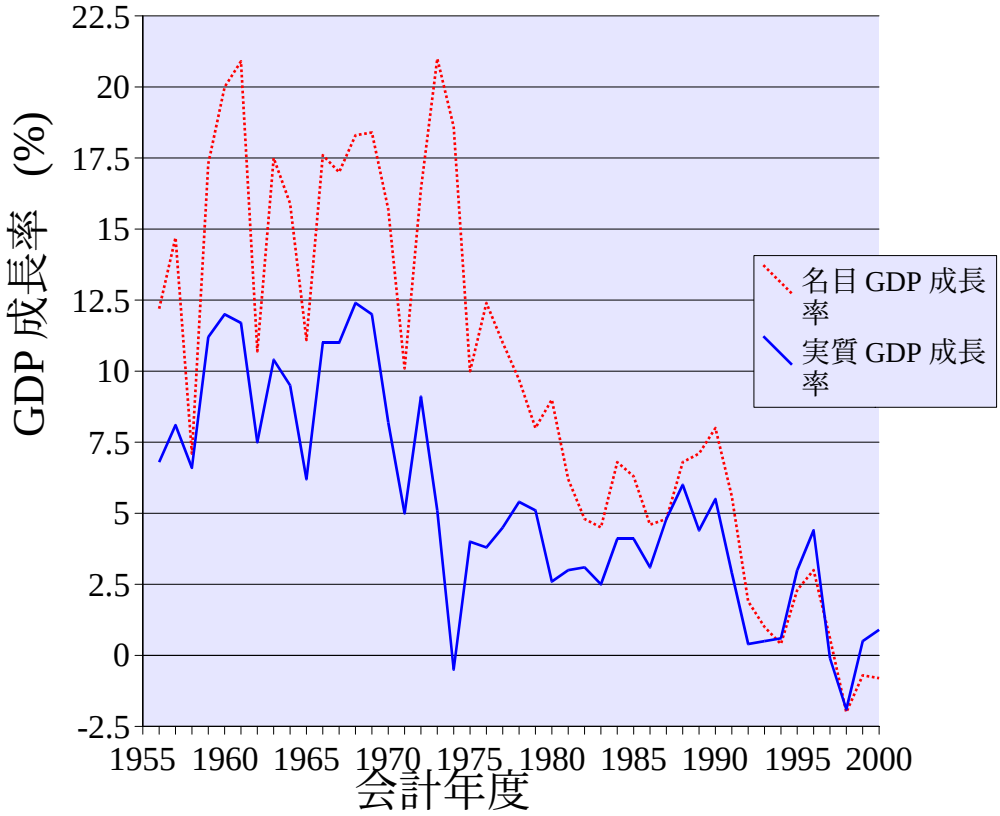
第0年	数量 （トン）	価格(万円/トン)	生産額
米	1000	10	1億円
麦	500	5	2500万円
名目GDP			1億2500万円
第1年			
米	500	10	5000万円
麦	1000	10	1億円
名目GDP			1億5000万円

名目･実質国内総生産 (1955 - 2000, 基準年 = 1990)



出所　内閣府経済社会総合研究所　『国民経済計算　(旧 68SNA) 』より作成。

名目・実質 GDP 成長率 (1955 - 2000)



出所　内閣府経済社会総合研究所　『国民経済計算　(旧 68SNA)』より作成。

価格水準の指標

- GDP デフレーター (GDP deflator) ： $\dfrac{名目GDP}{実質GDP}$
- **消費者物価指数**（Consumer Price Index**, CPI**）：
- 2 つの価格指数の違い

(1) 構成される財

GDP デフレーター：

消費者物価指数：

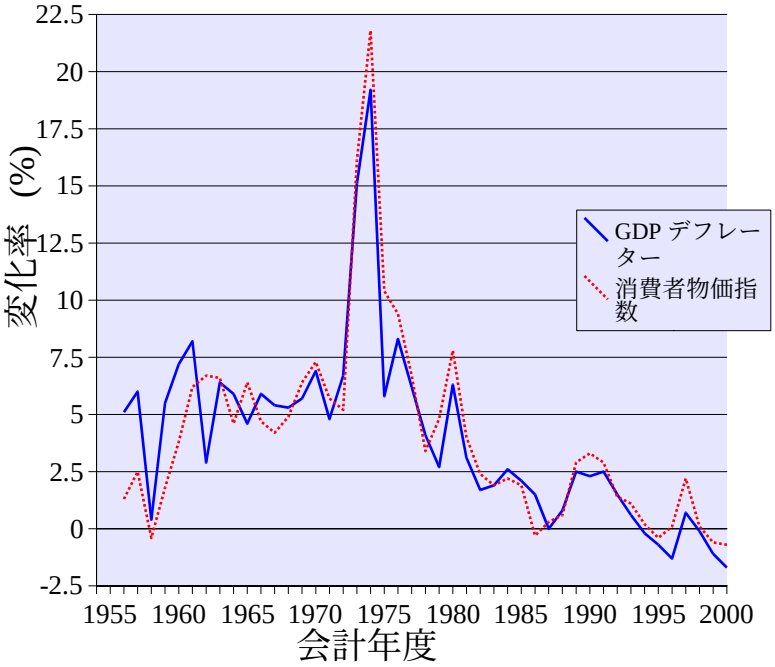
(2) 算出方法

＊**ラスパイレス** (Laspeyres) **式物価指数**

＊**パーシェ** (Paasche) **式物価指数**

価格水準の指標（２）

GDP デフレーター･消費者物価指数変化率 (1955 - 2000)



（出所） 内閣府経済社会総合研究所 『国民経済計算 (旧 68SNA) 』
および 総務省統計局 『平成 14 年消費者物価指数年報』より作成。

(2) 算出方法（つづき）

GDP デフレーター：

消費者物価指数：

•左図